



新型コロナウイルスに振り回された令和2年がまもなく終わろうとしております。

市民の皆様には、これまでも、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために様々なご協力をいただき、心から感謝いたします。とりわけ、医療関係者の皆様には、新型コロナウイルスとの戦いの最前線に立って最大限のご尽力をいただいていることに、市民を代表して御礼申し上げます。

年末年始を目前に控え、残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大は一向に収まる気配がありません。長野県知事からも、『人の流れを分散し、密になりやすい状況を避ける』ことが呼びかけられております。ぜひとも、次の点に気を付けていただきますようお願いいたします。

- ① 年末年始の休日に加え、その前後でまとめて休み、休暇を分散化する
- ② 特に人の集中する正月三が日を避け、帰省や初詣を分散化する
- ③ 親しい人同士やご近所の集まりも控え、会食や会合等を小規模化する
- ④ 情報通信機器を活用し、帰省や会議をリモート化する

特に、感染拡大の著しい地域との往来は慎重な対応が必要であり、年末年始に帰省される皆様には、帰省前後に外出を自粛するなど十分な感染予防対策を取っていただいた上でPCR検査または抗原定量検査を受けていただきますようお願いいたします（学生の皆様には、「BACK TO飯田」事業を活用し、帰省する場合は必ず検査を受けていただきますようお願いいたします）。

どんなに気を付けていても誰もが感染しうる状況であり、感染は決して他人事ではありません。陽性となった方、他地域から来られた方、帰省された学生さんなどに対して心ない言葉をかけることのないよう、相手の立場をお互いに理解し合う心を持ち続けましょう。

新しい年には、皆さんの笑顔があふれ、明るく楽しい日常が過ごせる日が戻ることをお祈り申し上げます。ともに力を合わせ、コロナ禍を乗り越えていきましょう。

令和2年12月17日

飯田市長

佐藤 健